

2020年10月16日

市議会議員のみなさまへ

松江市民のための新庁舎建設を求める会

先般は、市議会において、私たちが求めた住民投票条例案についてご審議いただき、まことにありがとうございました。私たちは、民主主義の実現を目指して同案を提出しましたが、それが実現しなかったことは大変残念です。議会で決定された以上、結果は受け入れざるを得ませんが、その決定が下されるまでの経緯で、市民として看過できない問題もあったと考えます。それは市民にとって重大な問題ですので、市民の負託を受けた議員のみなさまのお考えをぜひお聞きしておきたく、アンケートを実施することにいたしました。お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本アンケートは公開することを前提に回答いただければと存じます。

アンケートへの回答はこの用紙に直接ご記入いただき、同封の封筒に入れて

10月30日(金)までにご返送ください。

FAX やメールでお送りいただいても結構です。

FAX 番号:0852-28-3363 メールアドレス:info@matta.jp

=====

Q1 お名前をご記入ください。(橋 祥 朗)

Q2 このたびの住民投票条例案についての審議を振り返って、どのように思われますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 難しかった 2. どちらかと言えば難しかった

3. どちらかと言えば簡単だった 4. 簡単だった

難しいとか簡単とか評価ある課題とは思いません。

Q3 市長は、「いろんな手続きが終わってしまった以降に直接請求を出されるということは、ある意味で権利の乱用だ」と述べたことがありました。これについて、どう思われるか、お答えください。

「権利の乱用」という言葉はいかなるものかと思ふが、今回の問題(条例)に言えは「一人の市民が政治に関与するに発言して、それが望ましい。民主主義は権力が与えてくることができなく、知るべきが自らで決り、表現していかねばならないものだから。

Q4 市議会は、私たち請求代表者に意見陳述の機会を与えましたが、質疑を行なう参考人招致はしませんでした。参考人招致をしなかったことは、問題がなかったのでしょうか。当てはまる番号に○をつけてください。またその理由をお示ください。

- 1. 問題はなかったと思う 2. どちらかと言えば問題はなかったと思う
③. どちらかと言えば問題があったと思う 4. 問題があったと思う

(理由) 私は会議の代表として、議場で参考人招致を要したが
私以外は反対だった。その理由は「時間近く意見陳述の時間があり
それを削げば、賛同の比率が内容ばかりか」という事だった。
しかし、市民団体等と、議会が共有する場では、参考人招致が
必要だったと考へる。

Q5 私たちは、「市は、この新庁舎建設事業について十分な情報を市民に伝えておらず、市民が議論に参加する機会をつくる努力が不足していた」と再三指摘してきました。これについて、どうお考えか、お答えください。

私は2年内近く、特別委員会に参加し、意見を寄せ市民が
少くも事と指摘してきた。その細やかさは元報活知はかと
必要だったと考へる。しかし、私は「新しい政見」(新聞記者向け)
で委員会などに内容を知らせる努力はしてきた、記者等は
便り勝手な良いレポートを書くのを考へてきた。

Q6 市議会の議論の中で、「住民投票ではなくとも、市民アンケートなどで住民の意向・意思の把握は可能である」という意見も出されました。こうしたアンケートで市民の意向や意思を把握する市民アンケートの実施について、どうお考えですか。

- 1. 行なうべきだ ②. 行なってもよい 3. 行なうべきではない

(理由) 誰が行うのか役割が不明だが、行政であり、市民はこれ
に要に応じて取り組み、要求実現。市民団体の充実と後立する
事は意義のある事と考へる。此今回問題と云うわけでは無く
一般的に...

Q7 今回の住民投票条例案の採決では、どのような点を重視しましたか。

住民合意を得て、建設工事を重要視し、第一歩と見做して、賛成した。

Q8 住民投票を求めた市民に伝えたいことをご記入ください。

国政であれ、地方政治であれ、政治に関心をもち声を上げて
いし事を継続させて下さい。

「政治に期待したい」と「関心がない」と言っている人が
カッパ色いポーズでいるように、若く人が嘆息しているのが、
市民意識を形骸化しています。皆が知れば政治が変わり
政治が変われば、喜ぶ人も増える。共に力を合せて政治が
変わることを期待します。

白筆陣謝。

これで質問は終わりです。市民のため、松江市のため、真剣に考えてお答えいただいた
こと、感謝いたします。ありがとうございました。